



八卦台

No.10

令和3年2月1日

男鹿市立瀧西中学校

準備の中に、未来の勝利をつかむ鍵がある。

夢や希望、目標は、自身の成長を支え、鍛える糧となる

校長 米屋 孝明

冬季休業中、1・2年生は部活動、3年生は受験勉強中心に、目標をもって規則正しい生活を過ごすことができました。また、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力のおかげで、大きな事故もなく、生徒が安全に過ごせたことに、心から感謝申しあげます。

さて、今年度は、積雪が多く、暴風雪警報が幾度も発せられ、学区の一部で停電が発生したり、避難所が開設されたりするなど、不安な時間を経験した生徒もいたことと思います。学校では悪天候時の登下校の安全に注意を払って、寒い冬、自然界では春に向けて既に木々がつぼみを膨らませ、開花の準備が進んでいます。本校の生徒においては、3年生は4月からの高校生活に向け受験勉強に励み、1・2年生は次の学年のよいスタートを切れるよう、今年度のまとめの学習をしながら、次年度の準備を進めています。

準備を進めるには準備が大事であり、ある意味準備で勝負が決まるといっても過言ではないかと思いませんか。本号では、「準備の大切さ」という視点から、今年度の生徒の意気込み、受験生面接の様子、そして、校舎周辺の自然の様子について、お伝えいたします。

年が明け、1年の4分の4の時期に当たる後半のよいスタートを切ることができました。どの学年も日々真剣に取り組んでいます。次に、各学年の生徒の、今年度の目標や決意を紹介いたします。

☆ 今年度の目標や決意 ☆

◆1年生：「こんな自分になりたい」

- ・「挑」：恥ずかしさをなくし、何でも勇気をもっていろいろなことに挑戦していきたいです。
- ・「強」：心と体を強くしたいです。また、何にでも強くなりたいです。
- ・「見」：まわりを大きく見て、人のこと、勉強のこといろいろなことを大きく見られるようになりたいです。

◆2年生：「2021年の抱負」

- ・今年の抱負は、「勉強をがんばる」という一言に尽きます。「勝負の1年」というテーマを掲げ、勉強の習慣を見直し、定期テストでは余裕で満点を取れるように、一生懸命全力を尽くしたいです。
- ・昨年の秋季大会では1勝することの大変さ、野球の怖さをまざまざと知ることができました。その経験を生かし、今年度はまず大会で1勝したいです。

◆3年生：「2021年の抱負」

- ・コロナがある中でも負けずに受験に臨み、受験が終わっても高校入学までの間にしっかり勉強したいです。そのため、これからの一日一日を大切に生活したいです。
- ・高校受験に必ず合格することです。そして、これまで自分ができなかったことができる年になりたいです。

◆◆ 高校入試の面接練習 ◆◆

1月28日(木)には公立高校前期選抜学力検査、2月上旬には私立高校の一般入試、3月9日(火)には公立高校一般選抜学力検査が行われます。

高校入試では面接試験があります。面接では、面接官から出される様々な質問に、自分の考えなどを的確に答えることが求められます。本校では、冬休みから、一人一人の受験校に応じた面接練習を重ねてきました。質問に答えられるように、様々な質問を想定し、自分の考え等をまとめ、態度も含め、返答する練習をしています。

次は、面接で練習している主な質問内容です。

- ・志望動機
- ・中学校で頑張ったこと
- ・自分の長所と短所
- ・入学後の目標や頑張りたいこと
- ・高校卒業後の進路
- ・将来就きたい職業 など



また、面接の形態も個人面接や集団面接があり、時間も10分から15分程度と様々です。生徒は限られた面接時間の中で、練習の成果を発揮し、自分の考えをはっきり述べる事ができるように真剣に取り組んでいます。面接練習では、①落ち着く。②語尾まではっきり話す。③自分の考えをしっかりと話す。④正しい姿勢で話す。など、本番に向けて、ポイントを確認して頑張っています。

◆◆ 春の兆しを告げる冬芽(とうが) ◆◆



【中庭の木々】 【木蓮の冬芽】

2月の古名、如月の由来の一つに、「草木の芽が張り出す月」とあります。1月には豪雪の日が続き、校舎周辺も多くの雪に囲まれました。

このような環境にあって、冬芽の膨らみが見られました。写真は、中庭、校舎周辺の木蓮の冬芽です。晩夏から秋に形成され、休眠・越冬して、春に伸びて葉や花になる芽のことを「冬芽(とうが)」といいます。桜に例えれば、厳冬に耐え、大地からの栄養をつぼみに蓄え、春の訪れを待っている状態であり、暖かい春に一気に咲くためのエネルギーを蓄えている状態でもあるといったところでしょうか。このように、自然界では、春に備えて厳しい冬の時期に、確実に準備を進めています。

自然界の草木の姿を、3月までの生徒の取り組みぶき姿を重ねて考えたとき、来年度大きく成長するために力を蓄える時期と捉えることができると思います。春によりスタートを切れるように、この3月までの準備期間を、次のステップを力強く羽ばたくための大事な充電期間と捉え、各自が目標や夢をもち、一日一日を大切に過ごして欲しいと思います。

栄光の足跡

潟中生の活躍

☆アンサンブルコンテスト秋田県中央地区予選☆ 12月20日 カダーレ
【銅賞】管打8重奏 「風の詩」

☆男鹿市スポーツ賞授賞式☆ 2月20日 男鹿市民文化会館
【奨励賞 個人】陸上競技：小玉 颯太



県学習状況調査 結果概況

質問紙調査では、各学年ごとに特色が！

令和2年度秋田県学習状況調査 令和2年12月3日(木)実施(中学校)

【質問紙調査】

項目(抜粋)	1年	2年	3年
勉強が好きだ。	S↓	B→	A↑
勉強は大切だ。	A→	A→	A→
学校の勉強がよく分かる。	A↓	B→	A↓
普段の生活や社会に出たときに役立つよう勉強したい。	A→	A↑	A→
学校が楽しい。	A→	B→	B↓
自分にはよいところがある。	A→	C→	B↓
将来の夢や希望をもっている。	A→	B→	A↑
人の役に立つ人間になりたいと思う。	A→	A→	A→

県平均との比較

S: +10%超
A: -10%~+10%
B: -30%~-10%
C: -30%超

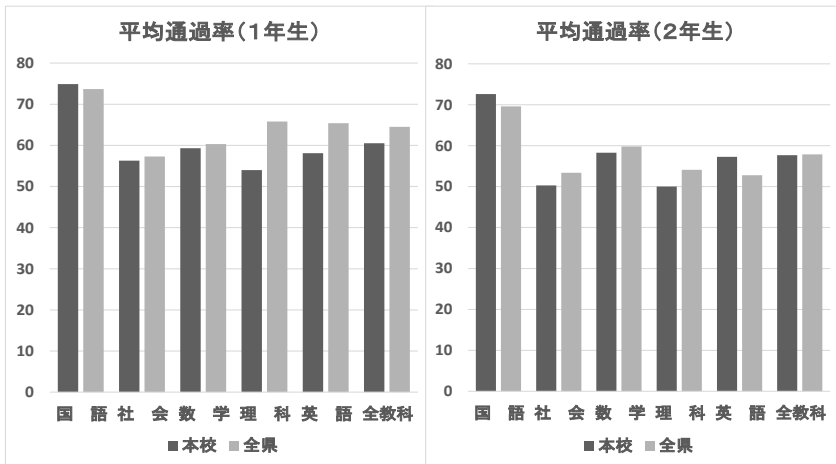
前年度との比較(同一生徒)

↑: +15%超
↑: +5%~+15%
→: -10%~+5%
↓: -10%超

※ 学習状況調査は1、2年生を対象に実施されるものですが、本校独自に質問紙調査のみ3年生にも実施して集計してあります。そのため、3年生の場合、県平均は2年生のデータを活用しています。

調査項目のうち「勉強は大切だ」「普段の生活や社会に出たときに役に立つように勉強したい」「人の役に立つ人間になりたい」については、どの学年も全県平均の水準に達しました。一方、「勉強が好きだ」「自分にはよいところがある」の項目については、学年によって違いが見られます。今後も、生徒一人一人を見つめ、それぞれのもつ課題を改善できるよう、保護者や地域の皆様と協力し、授業改善や環境づくりに一層努めてまいります。

【学力に関する調査】

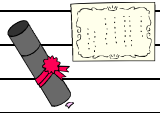


1、2年生共に昨年度の結果と比べ成績が上昇しました。2年生は全教科の合計で、秋田県の平均に近い成績を収めました。全国トップレベルの学力である秋田において、この結果は立派なことです。1年生は、国語で全県平均を上回ったものの、社会科の「日本国憲法」、理科の「エネルギー」、英語の「英文を書くこと」など、いくつかの課題が見られ、全教科の合計は全県平均に及びませんでした。今後とも、生徒一人一人に応じた指導を継続し、授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭においても、積極的にメディア・アウトデイを設定するなど、学習習慣の確立についてご協力をお願いいたします。



2月・3月の行事予定

2/4	木	明桜高校一般入試 国学館高校一般入試
5	金	学校運営協議会 公立高校入学者前期選抜合格者発表日
6	土	聖霊高校一般、令和高校一期入試
7	日	部活動休止日
11	木	建国記念の日
12	金	3年実力テスト(9)
15	月	職員会議
16	火	学年末PTA
19	金	スクール・カウンセラー来校(10)
20	土	市スポーツ賞授賞式(男鹿市民文化会館)
21	日	部活動休止日 国立高専学力検査日 テスト前部活動休止期間(~25日)
23	火	天皇誕生日
25	木	学校納金振替日 生徒会各委員会(6)
26	金	後期期末テスト(1,2年)
3/1	月	学校安全点検日
5	金	スクール・カウンセラー来校(11)
7	日	部活動休止日
9	火	公立高校入学者一般選抜学力検査等実施日 1、2年生進級テスト
10	水	3年生を送る会
12	金	第66回卒業証書授与式
15	月	職員会議
16	火	美里小卒業式
17	水	公立高校入学者一般選抜合格者発表日
19	金	修了式
21	日	部活動休止日
22	月	春季休業(~4/3) 新入生連絡会 10:00
24	水	PTA会計監査、二役会
26	金	離任式



潟中Topics



◆12月24日 校内球技大会

潟中の三大大行事の一つ校内球技大会が、生徒会執行部と保健体育委員が中心となって行われました。バスケットボールとドッジボールで全校生徒が心地よい汗を流しました。開会式では、3年の谷琉久さん、2年の渡部藍沙さん、1年の加藤蒼大さんが元気いっぱいの選手宣誓をしました。

今年度は全競技学年対抗で行いました。バスケットボールは、各学年5人対5人の対抗で、前後半5分の合計10分による総当たり戦で、総得点数を競いました。和気あいあいとした雰囲気の中にも最後まであきらめず、真剣勝負で学年を超えた交流ができました。

大会が大成功に終わったことで、生徒はみんな達成感と自信を得たようでした。学年を超えて仲良く関わり合って汗を流せるのは、潟西中ならではの貴重な校風です。今後も、受け継いでいってほしいです。



力強い選手宣誓



総合優勝した3年生



2年生



1年生